

児童文化科学館について

1 児童文化科学館の概要

(1) 沿革

- 昭和30年 八幡駅3階に八幡市立児童科学館開設
- 昭和35年 桃園公園に八幡市立児童文化センター開設
- 昭和43年 桃園公園に別館を建設し、八幡駅の児童科学館を移転統合
- 昭和45年 天文館を増築し、プラネタリウムを設置
- 昭和57年 児童文化科学館に名称を変更。本館建物を更新
- 平成元年 天文館改修
- 平成4年 プラネタリウム投影機器を更新（現行）

(2) 施設概要

- 延床面積：5,471m²
- 施設内容：本館 展示室、大集会室
別館 工作室、実験室、会議室、事務室
天文館 プラネタリウム、天文展示室、天体観測室
- プラネタリウムの概要：ドーム径20m、座席数270席

(3) 利用者数

平成27年度	平成28年度	平成29年度
100,840人	100,617人	101,432人

(4) 主な事業

- 科学体験教室（ジュニアマイスター養成講座）
 - ・ 科学工作教室、実験などの体験学習、サイエンスショーなど
- チャレンジロボット事業
 - ・ ロボットプログラミング講座、ロボットサッカー競技大会など
- 天文事業
 - ・ 小中学生の天文学習、星の観望会、プラネタリウムの上映など
- クラブ活動
 - ・ 科学クラブ、天文クラブ、プラネタリウムクラブ、発明クラブ
- その他
 - ・ おもちゃ病院、小学校理科展、中学校生徒理科研究発表会など

2 新科学館について

(1) これまでの検討経過

- 平成27年度 「科学館のあり方検討会議」を開催し、意見聴取
- 平成28年度 新科学館の整備の方向性について内部検討
- 平成29年度 展示手法や企業連携のあり方等について検討
保健病院委員会で東田地区への移転方針を報告
- 平成30年度 基本計画策定に着手
保健病院委員会で東田地区内での最有力立地候補地を
「スペースワールド跡地」とすることを報告

(2) 現在の検討状況

1) 立地場所（最有力候補地）

- スペースワールド跡地（イオンモール新施設敷地内）
※東田二丁目交差点近傍地
- 立地場所については、「利用者の利便性」、「来館者数の確保」、「コスト」などを総合的に勘案した結果、
 - ・候補地のうち、駅から最も近く、市民の利便性が高いこと
 - ・イオンモール新施設からの来客を取り込める可能性が高いこと
 - ・市有地と比較し、民間活力導入の検討にあたり、有利であることなどから、「スペースワールド跡地」を最有力候補とし、イオンモール(株)と調整していく予定。

2) 施設規模

- スペースワールド跡地における整備面積は、現館と同規模程度とし、プラネタリウムや展示を中心としたい。
- 実験・工作教室等の教育普及活動は、イノベーションギャラリー(KIGS)を最大限活用する。新科学館とKIGSは、コンセプトが類似しており、KIGSの現行機能と新科学館の教育普及機能を融合し、より効果的・発展的な事業を展開するため、KIGSを新科学館に包含し、一体的に整備する。
⇒ 新科学館の施設規模は、スペースワールド跡地における整備面積にKIGSの延床面積を加えたものとする。
- プラネタリウムについては、より自然に近い星空を再現でき、迫力と臨場感のあふれる映像を体験できるよう、ドームの直径を現在の20mから25m以上へ拡大し、新科学館の目玉として充実させたい。

3 今後の進め方

(1) 施設整備について

今年度、内装・設備等の基本設計や公共事業評価、民間活力の導入の検討等を実施

(2) 展示内容や運営等の検討について

産官学で構成する意見交換会を設置し、企業、大学、小中学校の部会も設け、幅広く意見を聴取

■政令市科学館 施設規模一覧

施設名	延床面積 (m ²)
札幌市青少年科学館	10,017
さいたま市青少年宇宙科学館	6,312
千葉市科学館	6,681
川崎市青少年科学館	3,075
横浜こども科学館	6,484
浜松科学館	6,891
名古屋市科学館	22,551
京都市青少年科学センター	9,675
大阪市立科学館	9,356
神戸市立青少年科学館	12,336
広島市こども文化科学館	4,683
福岡市科学館	10,150
平均①：全館平均	9,018
平均②：名古屋市科学館を除く	7,787

※仙台市、新潟市、相模原市、静岡市、堺市、岡山市、熊本市は除く。

■国内のプラネタリウムのドーム径

施設名	ドーム径 (m)
名古屋市科学館	35.0
愛媛県総合科学館 (新居浜市)	30.0
多摩六都科学館 (西東京市)	27.5
宮崎科学技術館 (宮崎市)	27.0
姫路科学館	27.0
大阪市立科学館	26.5
つくばエキスポセンター	25.6
仙台市天文台	25.0
福岡市科学館	25.0

東田地区 状況図

